

3年道徳通信

第11号

第11回『二通の手紙』

幼い弟と女の子が動物園にやってきて、きょうは弟の誕生日だから中に入りたいと言います。保護者同伴でなく、入園時刻も過ぎていましたが、元さんは二人を中に入れてやります。ところが、閉園時間が過ぎて2人は戻ってこず、職員総出で探して、ようやく二人は見つかります。後日、姉弟の母から感謝の手紙が届きましたが、元さんは「停職処分」になります。職員たちは納得がいきませんが、元さんは自分の無責任な判断で事故にならなくてよかったと、晴れ晴れとした顔で職場を去っていったのでした。規則より心情を優先させたために起こったトラブルを通して、規則は何のためにあるのかを考えました。



みんなの意見

あなたが元さんと同じ立場だったら、どうしますか？

- 【入園させる】
- ・ 1、2分遅れても大変なことにならないし、かわいそうだから。
 - ・ 女の子が弟を連れて毎日来てくれているのを知っているし、誕生日でもあるから入れてあげたい。
 - ・ 誕生日は誰にとっても大切な日だから、入れる。
 - ・ 喜ばせたいから
- 【入園させない】
- ・ 決まりだから。何かあったら、大変だから。

元さんの「この年になって初めて考えさせられた」とは？

- ・ 自分や人を守るために、規則があるということ。
- ・ 私情をはさんで簡単にルールを破らない。
- ・ あの子達や母親は喜んでくれたけれど、決まりは個人の判断だけで変えてはいけないこと。

どのように対応したら良かったと思いますか？ 今日の感想

- ・ 弟思いの姉のためにも、最高の思い出を作るためにも入園させてあげたい。大人も一緒にまわるとよいと思った。
- ・ 入園させることはルールを破ることになるけど、迷惑がかからないように配慮したらよい。
- ・ ルールは絶対なので、やはり入園させるべきではないと思う。
- ・ かわいそうだから中に入れてあげるのか、かわいそうだけど規則を守って中に入れないのか、どちらにするのか、考えさせられた。



規則は何のためにあるのだろう。

